設立10周年記念シリーズ 法人あのとき ⑨

平成28 (2016) 年7月1日 K. S. C. Juntos結成

スポーツで自立活動を

平成27年5月に開催した「みんなで学ぼう拡大版」は 「精神障がい者とスポーツ」というテーマでした。スポー ツが地域社会につながるという内容で「当法人でもフット サルクラブをつくろう」という声が高まり、7月1日に チームが発足しました。

現在週2回(火・金)練習に励み、遠征や大会参加を重 ねています。同年始まった「ソーシャルフットボールとも にカップ」も3回目を数えます。随時見学、入会を受け付 けていますので、興味のある方は当法人までお問い合わせ ください。



<チーム名「K.S.C. Juntos」の由来> K.S.C.…「倶知安スポーツクラブ」の略 Juntos…ポルトガル語で「ともに」

精神科医 土田正一郎の



その56 良いルール

『良いルールは、それを準拠する人にとって、無自覚であるが必然的な ものである。当事者性を有し、その運用は公平かつ透明である。規範とし て存在するが、逸脱者に対しては、寛容でなければならない。』なんて書 いてみたが、今一つ反応がピンとしない。

そうかルールは存在しないことに限る。そんなもの無くてみんなが安全 に暮らせる社会がいいじゃないか。どうせなら、そこまで進化してみない ともに顧問(自称) か。

一おわびと訂正一

第66号の「ワークショップ10月の活動」の記事「健康づくり講座③」のな かで、「倶知安保健所の保健師を招き」とありましたが、「倶知安町役場福祉 医療課」の誤りです。大変申しわけありません。

また同号「みんなで学ぼう拡大版」の記事中、「会場には町内外からおよそ 40人が来られました」とありますが、冒頭の「36人の方に~」のほうが正し い数字です。重ねておわび申し上げます。

各事業報告~11月末現在

障がい者就労支援事業所

契約/移行2人、B型19人 見学/O人、体験/1人 利用者 20人(定員22人) 見学/2人、体験/0人

◆法人会員 正会員20人、賛助会員 団体2 個人88人

- ◆30年度寄付金 のべ13人 131,075円
- ◆寄付物品 食材(キャベツ、はくさい、柿、りんご)

後 記 先日小学生が習う簡単 な漢字が思い出せずに 苦労しました。パソコン

やタブレットに頼ってばかりいると、 チコちゃん*4に叱られますね。今年も 一年間ご愛読ありがとうございます。 正月もボーっと生きずに良いお年をお 迎えください。(かわさき・5さい)



第67号

2018年12月6日発行 認定NPO法人ともに

住所 〒044-0053

北海道虻田郡倶知安町北3条两2丁月1-1 でんわ (0136) 55-5828 FAX (0136) 55-5829

Eメール info@npo-tomoni.com

ホームページ http://www.npo-tomoni.com

ブログ http://blog.canpan.info/npotomoni/





11月4日撮影

地域づくり委員会①~公営住宅でのグループホーム事業

11月13日、後志総合振興局講堂にて「後志圏域障がい者 が暮らしやすい地域づくり委員会」が開催され、当法人から 小林理事長が参加しました。今回は「公営住宅の障がい者グ ループホーム(以下「GH」)活用」と「障がい者の差別解 消」への取り組みでした。

みつますまさひさ

前半の講演では講師の光増昌久氏が、北海道の公営住宅G Hは少ないものの、夕張市で市営住宅をサテライト型(本体 とは別住所に居住地を設けられる)にすることを積極的にお こなっていると話しました。

一方で施設を建てることに反対する「施設コンフリクト」 が一部の市民(意外にも元公務員や元福祉職員が多いらし い)により延期や中止になることもあり、障害者差別解消法 の周知と住民との信頼が必要であると話しました。またGH 火災が相次ぎ、建築基準法と消防法が改正され設置が難しく なっていることも課題だそうです。

後半は情報交換、そして委員からの活発な意見が出ました が、紙面の都合により次回続きをお伝えします。



講演をする光増氏。スクリーンを見るために 講師の列の参加者は別席に移動している。

地域づくり委員会とは・・・

「障害者差別解消法」施行に伴い、障がいを理 ることができるようになり、後志地域を含む1 4圏域で設置している地域づくり委員会が上の 協議会の役割を担う。行政機関や事業所などと 情報交換と協議をし、各団体に対し改善策など を提言することができる。

年賀はがきの余り、書き損じはがきはありませんか? ぜひ当法人にご寄付を

*2

障がい者交通費助成・割引制度の充実を

今年4月に発行された北海道社会保険 推進協議会の会報で、障がい者の生活と 権利を守る北海道連絡協議会(障道協) の再三にわたる交渉により、来年4月か ら札幌市営地下鉄と市電の運賃半額割引 制度を精神障がい者3級も対象になると いう記事がありました*2。札幌市は以前 から3障がいの方と自閉症や情緒障がい の方に市独自で発行する「いつくしみの 手帳」を持っている方への交通費助成を しています。上記の割引制度と併用する と交通費の負担が軽減し、自立活動の助

一方、羊蹄山ろくの町村でも大部分の 市町村が3障がいの方へ就労支援施設な どの通所の際に交通費を助成していま す。しかし金額は町村によってまちまち で、制度がないところもあり、居住地で 差があるのが現状です。交通機関の割引 も一部の町営バスを除いて精神障がい者 はほとんど対象になっていません。この ため各事業所では独自で交通費を支給し ています。

けにもなります。

自治体、バス・JR各社のみなさん、 ぜひ交通費助成の見直しや割引制度の拡 充をしていただくよう希望します。

	身体	知的	精神	制度名•備考	
倶知安町	Δ	Δ	Δ	福祉ハイヤー(バス)利用助成 ※バスやタクシー利用の方へチケットを	
ニセコ町	0	0	0	心身障害者通所福祉手当 ※1回1000円まで、5000円を上限	
喜茂別町	0	0	0	在宅障害者(児)施設通所交通費 ※バスおよび自家用車 半額助成	
蘭越町	0	0	0	在宅障害者(児)施設通所交通費助成 ※JR,バスおよび自家用車、週2回を	
京極町	0	0	0	在宅障害者施設通所交通費助成 ※施設で交通費支給されてない方が対象	
共和町	×	×	×	交通費助成制度はなし	
真狩村	0	0	0	※バスおよび自家用車対象 半額助成	
留寿都村	0	0	0	 在宅障害者(児)等施設通所交通費助成 	
札幌市	0	0	0	障がい者等に対する交通費助成 ※いつくしみの手帳の方も対象	
函館市	0	0	0	障害者等外出支援事業 ※市電・バスが対象、障害等級によって 限度額は異なる	
江別市	0	0	0	心身障害者自立促進交通費助成 ※JR,バス、地下鉄が対象 半額助成	

周辺町村とおもな市の交通費助成とその範囲



※各市町村、各社のホームページ に記載された要項などをもと に、電話等で確認、補足した ※詳細については各市町村、また は各交通会社へお問い合わせく ださい

公共交通機関(町営バス含む)の割引制度とその範囲

	身体	知的	精神	備考
JR北海道	0	\circ	×	片道101km以上利用の場合
北海道中央バス	0	0	×	身障者・療育手帳所有者および児童 福祉施設入居者は半額
ニセコバス	0	0	×	身障者•療育手帳所有者半額
道南バス	0	0	×	身障者•療育手帳所有者半額
にこっとBUS(ニセコ町)	0	0	\circ	手帳所有者は半額(100円)
らんらん号(蘭越町)	_	_	_	運賃はすべて無料
ウサパラ号(喜茂別町)	0	0	\circ	手帳所有の町内在住者は無料
ノッタライン(岩内町)	0	0	0	手帳所有者は無料
じゃがりん号(倶知安町)	X	×	×	中学生以下無料(100円)
デマンドバス(共和町)		×	×	実証実験段階(1回500円)

瞳がい者雇用を考える懇談会出席

11月26日、北海道中小企業家同友会しりべし・小樽支部が主催し た「企業と障がい者就労支援担当者との懇談会」に出席しました。前 半は福祉サイドからの実践報告、後半では前半の話を踏まえてグルー プごとのディスカッションをしました。今回参加企業数は少なめでし たが、企業さんからは障がい者が職場の中で戦力として活躍されてい る話を多く聞かせてもらいました。

ここ数年間でみると障がい者求人数や雇用件数は増えてきています が、一方で仕事が続かず辞めてしまう人も多くいます。長く勤め続け ている方のいる会社さんは、その人が働く上で力を発揮できるように 仕事内容や時間、環境など考慮してくれていること、就労支援機関の 職員がその都度職場訪問などをおこない、悩みや不安が小さいうちに 本人や職場の担当者と話せる関係性が続いていることが特徴でした。

「企業と障がい者就労支援担当者との懇談会」のご案内 ①実践報告 「人材難・働き方改革の時代、"障がい者"が企業の戦力になります!」 一部労支援の現場から伝えたい、降がい客雇用への理解と可能性~ 材 小神後志地境部が、特別業・生活支援センターひろば 料 長 中村 主寿 氏 佐 教労継続契整。数学科方契禁事所ウェルサポート和先 職業指導員 水野 貴文 日 ・ 御書者支援施設 社会福祉法人北海道宏栄社 係 長 丸山 勝大 氏 ■と き: 1 1月26日 (月) 13:30~16:00 ■ところ:北海道新聞小樽支社3階ホール (小梅市福絵2-8-4) ■参加対象:同友会員経営市・幹部社員・一般社員、後志管内障がい者就労支援機 団体、教育機関、行政関係者他

■参 加 費: 500円 (会場費、飲み物代、資料代と

まめちしき

**こちらも商品を置いていただいてい

る J R

ップ

「札幌市手をつなぐ育成会」が運営しています

今年は中央省庁の障がい者雇用水増しが世間を騒がせていました。それらも含め今後障がい者求人 数は増えると思われますが、ただ"障がい者を雇えばいい"という求人だと長く続かないことが予想 されます。大事なのは働きやすい環境や、そのための配慮、そしてそれらのサポートの一つとして定 着支援があるのかなと思いました。 (かみよ)

札幌大通「元気ショップ」さまにて商品販売中!



札幌の大通地下街に「特定非営利活動法人さっされん」が営業する 「元気ショップ*3」があります。今年契約を結び、製造部商品を販売 しています。たくさんの方が通るので売り上げが大きいです。地下街 をお通りの際はぜひお立ち寄りください。



札幌市中央区大通西3丁目 (地下鉄南北線大通駅 コンコース内) 営業時間 平日 午前8時~午後8時 土日祝 午前10時~午後7時 定休日 年末年始(12月29~1月3日)

売り上げ増で大忙し〜製造部

10月のワークショップようてい製造部の月間売り上げが、過去 最高の120,460円にのぼりました。とりわけKi Nisekoさんでの 販売が65.400円と全体の半分以上を占めていますし、上で紹介し た元気ショップさんでも20,460円も売れています。

製造部は現在利用登録者6人、職員2人が日々商品を作っていま す。長財布の売れ行きが良いうえ、冬の主力商品となる編みものも あるため、利用者、職員ともフル稼働で製造に励んでいます。

- Uさん…編みものをしています。作業は大変ですが売れる商品 づくりにがんばっています。
- Mさん…ばねぐちポーチのミシン作業をしています。ミシンが けは慎重に作業しています。
- Oさん…商品のラベルをつくっています。一定の長さで切るの がコツです。



製作途中の見 の行程を



編を期 ショカ 現